

キラリと光る企業を応援 Business Support Fukuoka

# ビジサポ ふうくおか

公益財団法人 福岡県中小企業振興センター <https://www.joho-fukuoka.or.jp/>

Management News  
for Business

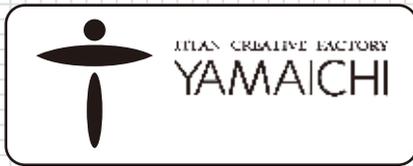
Vol.281  
2025.9

- 02 景気動向調査
- 04 Hello,Company! No.123  
ラックデザイン株式会社  
(みやま市)
- 08 グラフdeふうくおか
- 09 実録ビジサポ  
福岡県工業技術センター  
化学繊維研究所
- 10 海外駐在員レポート No.280  
「THAIFEX - Anuga  
Asia 2025」調査レポート
- 13 知的財産支援センター  
海外権利化支援事業(2)

06 Hello,Company! No.124

## 規格外のトウモロコシを救え！ 6次産業化で生産ロス低減

株式会社酒見農産(久留米市)



# チタン製品 ラインナップ

高度なテクニックが要求されるさまざまなチタン加工品について、山一は、多量、少量のロットにかかわらず迅速かつ柔軟に誠意を込めて対応します。チタンだけでなく、ハステロイ、タンタル、ジルコニウムなどのご要望にもお応えします。

ブライン用熱交換器



冷却コイル(管径50A)



チタン加工部品



インペラー



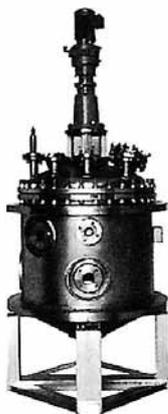
小径ボールバルブ



大径ボールバルブ



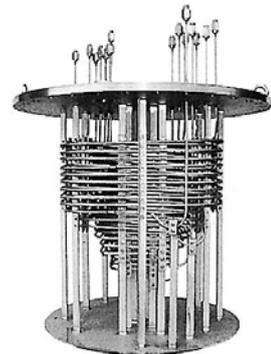
ジャケット式タンク



真空チャンバー



コイル式熱交換器



## 【特注品の設計製作】

防錆、軽量化、フリーメンテなどお客様の問題解決はもとより、建築、機械、プラントなどあらゆる分野の新製品開発に対し、設計、製作とリアルタイムで対応します。

株式会社 山一製作所

本社／第一工場：北九州市門司区松原3-4-2 〒800-0064

TEL.093-381-2234

FAX.093-381-2235

<http://www.yamaichi-net.co.jp>

E-mail:info@yamaichi-net.co.jp

### INDEX

景気動向調査	02
Hello,Company! No.123 ラックデザイン株式会社（みやま市）	04
Hello,Company! No.124 株式会社酒見農産（久留米市）	06
グラフdeふくおか	08
実録ビジネスサポート 福岡県工業技術センター 化学繊維研究所	09
海外駐在員レポート No.280 「THAIFEX - Anuga Asia 2025」調査レポート	10
CASE対応等に向けた自動車サプライヤー企業における生産性向上	11
機械要素技術展レポート 情報誌「ビジネスサポートふくおか」への広告募集のご案内	12
知的財産支援センター 海外権利化支援事業（2）	13
福岡県からのお知らせ 9月は価格交渉促進月間です	14

きっとみつかる いい人、いい仕事

**人材の紹介** と **再就職支援** を **全力** サポート！

即戦力  
苦境時

費用は **無料**



ジョブ産雇



サイジョブさん

全国47都道府県に事務所を設置

設立以来、26万人の再就職・出向の支援実績

相談・紹介・仲介・斡旋の費用は無料

お問い合わせ先

公益財団法人 産業雇用安定センター（ジョブ産雇）

福岡事務所 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル6階 ☎092-475-6295

北九州駐在 〒802-0001 北九州市小倉北区浅野3-8-1 AIMビル2階 ☎093-531-7806

ご利用時間 9:00～17:00（土・日・祝日を除く） <https://www.sangyokoyo.or.jp>



# 景気動向調査

## 売上額、販売価格のDI下降

### 調査概要

調査対象：県内中小企業 300 社

調査時点：令和7年7月集計

調査方法：アンケート調査方式（回収率 81%）

### 概況

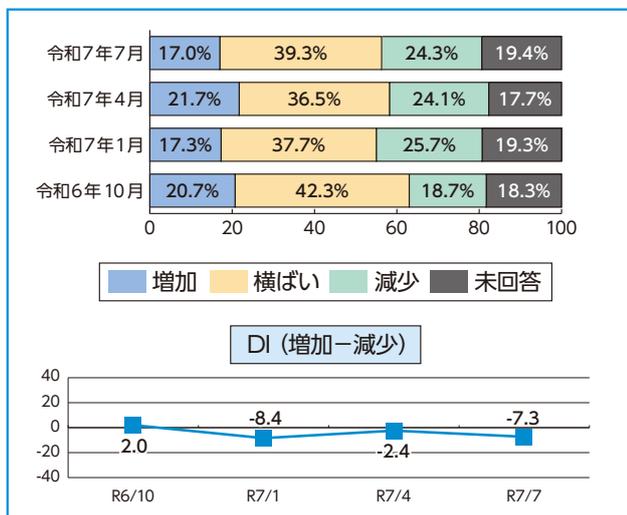
項目別のDIでは、「売上額」が下降してマイナス幅が拡大した。「販売価格」もプラスながら下降が続く。「採算状況」もマイナス幅が拡大した。一方で「売上額の見通し」「資金繰り」「操業度」はマイナス幅が縮小した。

※DIは増加した企業の割合から減少した企業の割合を引いたもの。

### 売上額

DIのマイナス幅が拡大

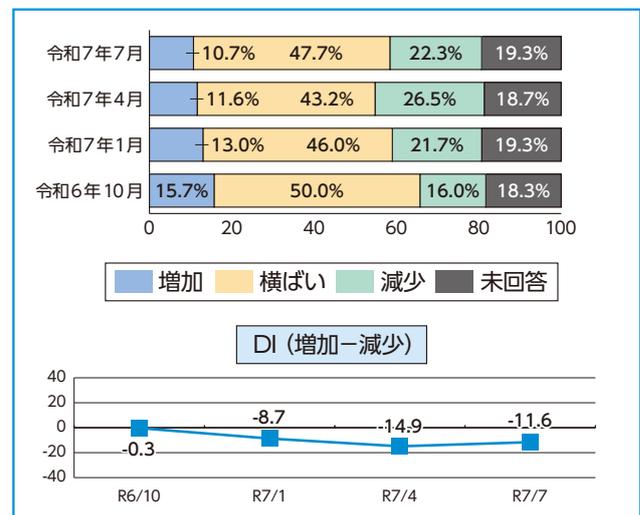
「増加した」の回答が前回調査の21.7%から17.0%に減り、「減少した」が前回の24.1%から24.3%に増えた。結果、DIは前回のマイナス2.4からマイナス7.3へとマイナス幅が拡大した。業種別では全12業種のうち、増加が減少より多かったのは「電機」と「ソフトウェア」。「鉄鋼・非鉄」「金属」「機械」「ゴム」「繊維」「その他」「卸売・小売業」は減少が増加より多かった。「輸送」「プラスチック」「サービス業」は増加と減少が同数だった。



### 売上額の見通し (3カ月位先)

DIマイナス幅縮小

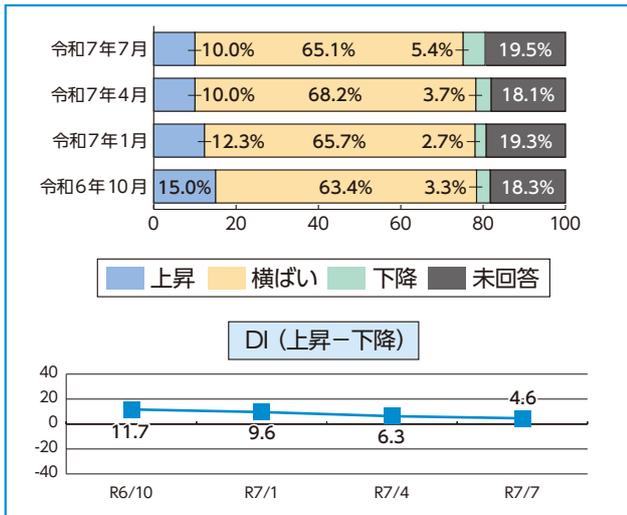
「増加する」の回答が前回調査の11.6%から10.7%に減り、「減少する」の回答も前回の26.5%から22.3%に減った。DIはマイナス14.9からマイナス11.6へとマイナス幅が縮小した。業種別で増加が減少より多かったのは「ソフトウェア」と「サービス業」。「鉄鋼・非鉄」「金属」「機械」「ゴム」「その他」「卸売・小売業」は増加より減少が多かった。「電機」「輸送」「プラスチック」「繊維」は増加と減少が同数だった。



販売価格  
(受注単価)

DI下降

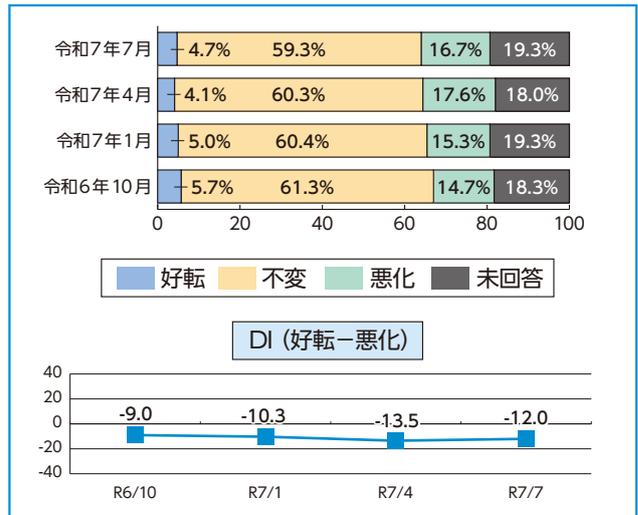
「上昇」回答は前回調査の10.0%から変わらず。「下降」は前回の3.7%から5.4%に増えた。DIは前回の6.3から4.6に下降した。業種別で上昇が下降を上回ったのは「鉄鋼・非鉄」「機械」「電機」「プラスチック」「ゴム」「ソフトウェア」「卸売・小売業」「サービス業」。上昇より下降が多かったのは「金属」「輸送」「繊維」。「その他」は上昇と下降が同数だった。



資金繰り

DIマイナス幅が縮小

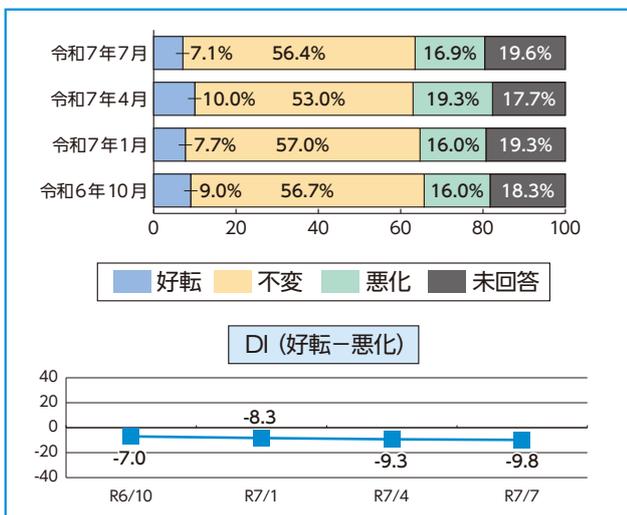
「好転」は前回調査の4.1%から今回4.7%に増え、「悪化」は前回の17.6%から16.7%に減った。DIはマイナス13.5からマイナス12.0とマイナス幅が縮小。業種別で好転が悪化を上回ったのは「電機」と「プラスチック」。「鉄鋼・非鉄」「金属」「機械」「輸送」「ゴム」「繊維」「ソフトウェア」「その他」「卸売・小売業」「サービス業」は好転より悪化が多かった。



採算状況

DIマイナス幅拡大

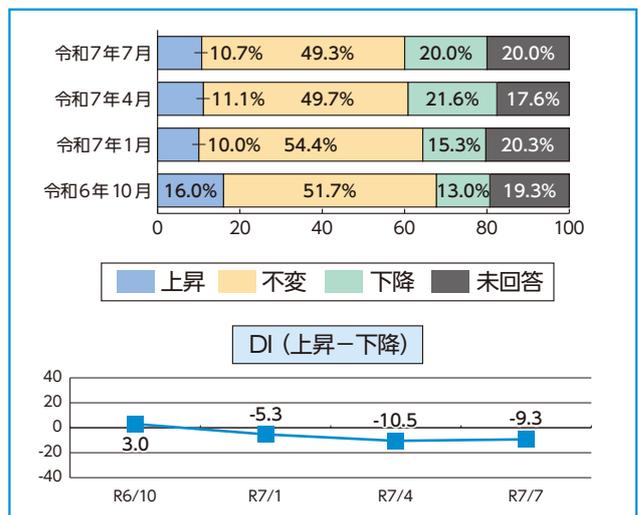
「好転」が前回調査の10.0%から今回7.1%に減り、「悪化」も前回の19.3%から16.9%に減った。DIは前回のマイナス9.3からマイナス9.8とマイナス幅が拡大した。業種別で好転が悪化より多かったのは「プラスチック」のみ。悪化が好転より多かったのは「金属」「機械」「輸送」「ゴム」「繊維」「ソフトウェア」「卸売・小売業」「サービス業」。「鉄鋼・非鉄」「電機」「その他」は好転と悪化が同数だった。



操業度  
(ソフトウェア、卸売・小売業、サービス業は除く)

DIマイナス幅縮小

「上昇」回答が前回調査の11.1%から今回10.7%に減ったが、「下降」回答も21.6%から20.0%に減った。DIは前回のマイナス10.5からマイナス9.3へとマイナス幅が縮小。業種別で上昇が下降を上回ったのは「輸送」のみ。上昇より下降が多かったのは「鉄鋼・非鉄」「金属」「機械」「電機」「プラスチック」「ゴム」「その他」「卸売・小売業」。「繊維」「ソフトウェア」「サービス業」は上昇と下降が同数だった。



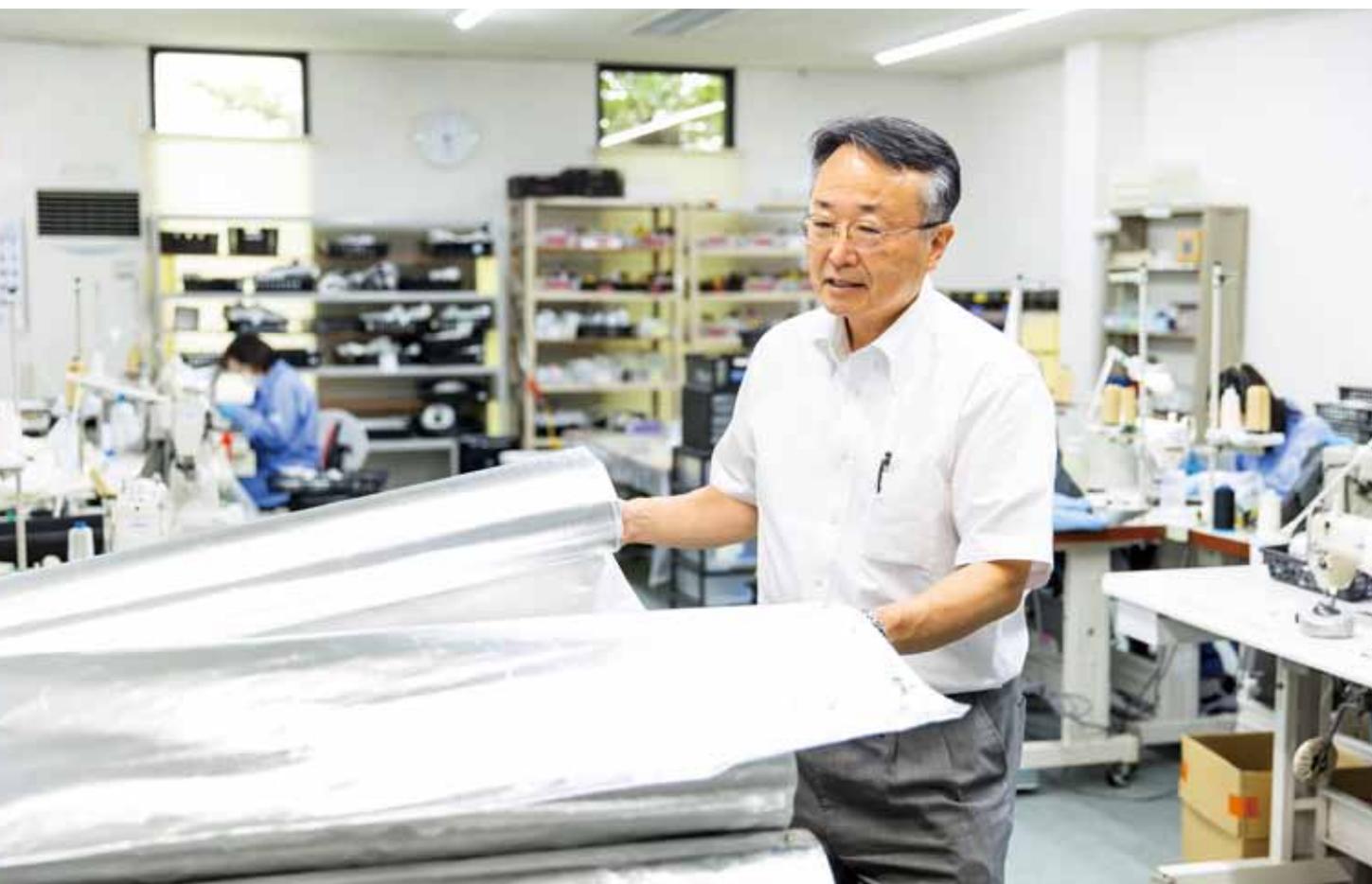
「ふくおか」の  
元気な企業を訪ねて。

# Hello, Company!

No.123

福岡だけでなく全国的な猛暑に見舞われた今年の夏ですが、工場で働く人たちの負担を少しでも軽減しようと取り組んでいるのがラックデザインです。2016年の会社設立以降、半導体関連装置に使用するヒーターやファインセラミック製品の製作を主力としてきましたが、2024年より断熱材を販売開始し、事業の新たな柱に育てようと奮闘しています。

ラックデザイン株式会社  
(みやま市)



遮熱断熱材を工場の熱中症対策に生かす

## DATA

## 企業概要



企業名 ラックデザイン株式会社  
代表者 代表取締役 竹下 哲司  
所在地 福岡県みやま市瀬高町上庄759-1  
TEL 0944-85-9536  
URL <https://jp.luckdesign.jp/>  
従業員 18人  
事業内容 半導体向け配管加熱ヒーター、遮熱断熱材「アルシール」などの製造・販売

# 遮熱断熱材で熱中症対策、 工場の環境を劇的に改善

## 半導体装置関連事業が主力

半導体を製造する装置とつながる配管に流れるガスは、周囲の温度が低いと液化してしまいます。これを防止するために配管の加熱・保温が欠かせません。そこで配管に巻き付ける同社製品「ヒーティングジャケット」が活躍します。この製品は、面ファスナーなどによって付け外しがしやすく、その名の通りジャケットのように使える配管加熱ヒーターです。



配管に巻く「ヒーティングジャケット」

## 厳しい時を乗り越えるための新製品

半導体用チップの検査装置で使うファインセラミックス製品にも強みがあります。九州では半導体関連のビジネスが盛んなこともあり、現在の業績は好調ですが、竹下哲司代表取締役には「半導体は好不況の波が大きいので、厳しい時をどう乗り越えるべきか」という思いが常にありました。

そこで2024年に発売したのが、掃除用品にも使われるメラミン樹脂という硬い素材でできたスポンジと

光沢アルミニウム箔を組み合わせた遮熱断熱材「アルシール」です。



「アルシール」遮熱断熱材

## 展示会で断熱材拡販に手応え

「アルシール」を工場内の生産設備に貼ることで、例えば表面温度が60℃の場合、40℃に下がる効果があり、作業者の働く環境の改善が期待できます。厚生労働省によって本年6月1日から職場の熱中症対策が義務化されたことも、アルシールの拡販の追い風となっています。また、7月には(公財)福岡県中小企業振興センターが「第30回機械要素技術展(東京)」に出展した「ふくおかブース」に初めて参加しました。竹下代表取締役は「幅広い業界から引き合いがありました」と手応えをつかんでいます。



展示会で手応えを得た

### MESSAGE

### 経営者の声



竹下 哲司  
代表取締役

「自発的創造」の動きが「運」を呼ぶ

「アルシール」は省エネルギー化にもつながることから半導体をはじめ、化学、食品、自動車など多くの業界から問い合わせがあります。現在の納入先は福岡県を中心とする九州ですが、全国に拡げていきたいと考えており、営業力強化のため人員を増やすことも検討しています。私のモットーは「自発的創造」です。従業員には、主体的に動く方が仕事のやりがいも生まれ、社名にもある「Luck(運)」を呼び寄せることにつながると伝えています。

〈お問い合わせ〉 情報取引推進課 TEL : 092-622-6680

「ふくおか」の  
元気な企業を訪ねて。

# Hello, Company!

No.124

株式会社酒見農産  
(久留米市)

酒見農産は、高齢者が多い農家にとって負担の大きい農作業を受託しサポートするため、2016年に創業されました。自社では、SDGsの取組として循環型農法を取り入れ、トウモロコシやブロッコリー、モロヘイヤなどを生産しています。生産する中で出してしまう規格外のトウモロコシを使用した付加価値の高い商品を作りたいという想いを胸に、ふくおか6次産業化・農工商連携サポートセンターの支援を受けました。現在は、支援を受けて開発したトウモロコシペーストや、そのペーストを使用した塩キャラメルを販売しています。



甘さが特徴の「博多あまっコーン」

## DATA | 企業概要



企業名 株式会社酒見農産  
代表者 代表取締役社長 酒見 俊二郎  
所在地 福岡県久留米市北野町八重亀806-4  
TEL 0942-78-0600  
URL <https://sakeminousan.my.canva.site/>  
従業員 4人  
事業内容 農産物生産・加工・販売、農作業の受託

# 規格外のトウモロコシを救え！

## 6次産業化で生産ロス低減

### 地元農家と環境にやさしい事業を展開



循環型農法は野菜の生育にも良い

県内でも有数の農業地域である久留米市にある酒見農産は、稲刈りやもみすりといった農作業を請け負い、地元農家をサポートする事業を展開しています。そのほか、精米時に出る米ぬかを堆肥に混ぜて畑や田んぼに戻す循環型農法による農産物の生産にも取り組んでおり、酒見俊二郎社長は「微生物の活動も活発になり野菜の生育も良い」と同農法への手応えを見せます。

### 糖度はメロンと同程度

酒見農産のトウモロコシは、糖度がメロンと同程度の20度になることもあるという甘さが特徴です。独自ブランド「博多あまっコーン」として直売所などで販売しており、北九州地域や大分県から買いに訪れる人もいます。一方で、規格外となり市場に卸せないトウモロコシが収穫量の3割ほどを占めることもあり、酒見社長は「加工品としてなら売り出せるのでは」と考え、ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンターの支援を受けることを決めました。



「博多あまっコーン」を買いに県外から来る人も

### さらなる販路開拓を目指して

支援により、「博多あまっコーン」の甘さを活かしつつ、そのままでも使えて調理の手間を省けるトウモロコシペーストが完成し、県内飲食業者への販売を開始しました。また、支援の延長で県内の食品系学科に通う大学生とコラボレーションすることになり、トウモロコシペーストを使った塩キャラメルも共同開発しました。酒見社長はこれらの加工品について「売上高はまだまだ少ない。本年は東京の展示会にも出展して販路を開拓したい」と意欲を見せます。



塩キャラメルの開発では大学生とコラボ

#### MESSAGE

#### 経営者の声



酒見 俊二郎  
代表取締役社長

アドバイザーからは、商品開発、加工の委託に関するアドバイス、販路拡大まで幅広い支援をいただいています。アイデアはあるものの、形にする方法が分からない人や、自社事業のアドバイスがほしい人にもぜひ活用してほしいです。近年の気候変動に伴い、規格外品が増えてきていると感じます。せっかく作った商品を無駄にしないために、今後はニンジンなどの野菜でも加工商品に挑戦し、生産ロスを低減していきたいです。

〈お問い合わせ〉 企画調整課 TEL：092-622-7575  
(ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンター)

# グラフ de 福岡

福岡県では毎年、「中小企業の動向」及び「中小企業施策の実施状況」を取りまとめ、年次報告を作成しています。本誌では、最新の年次報告から県内中小企業の動向について抜粋して連載します。

※年次報告の全体版はこちら

「中小企業の動向及び令和5年度中小企業振興施策の実施状況」

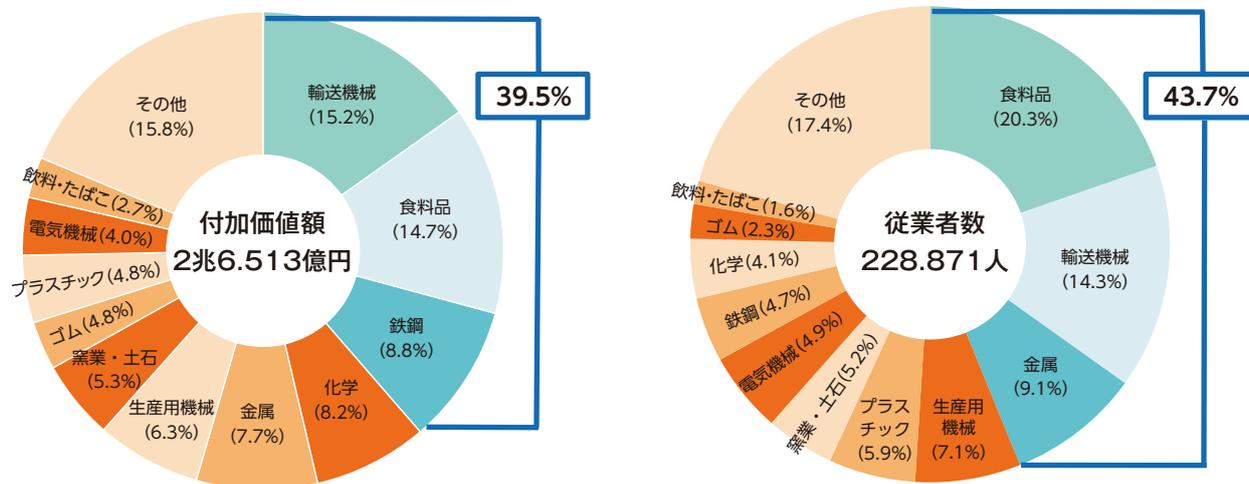
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/gyosei-shiryo/smepromotion-r5report.html>

## 本県製造業の特徴

本県製造業の付加価値額は、輸送用機械器具製造業(4,018億円)、食料品製造業(3,734億円)、鉄鋼業(2,504億円)、の順に大きくなっています。また、従業者数は、食料品製造業(4万5千人)、輸送用機械器具製造業(3万4千人)、金属製品製造業(2万人)の順に多く、それぞれの合計は全体の約4割を占めています。

本県は3つの自動車メーカーの工場が立地し、年間生産能力150万台を超える自動車の一大生産拠点であり、輸送用機械器具製造業の出荷額は全国第6位となっています。また、食料品製造業は、豊富で良質な農水産物が調達出来ることや、大消費地に近く物流環境に恵まれていることなどから集積が進み、出荷額は全国第10位です。

本県製造業の産業別付加価値額と従業者数(福岡県)



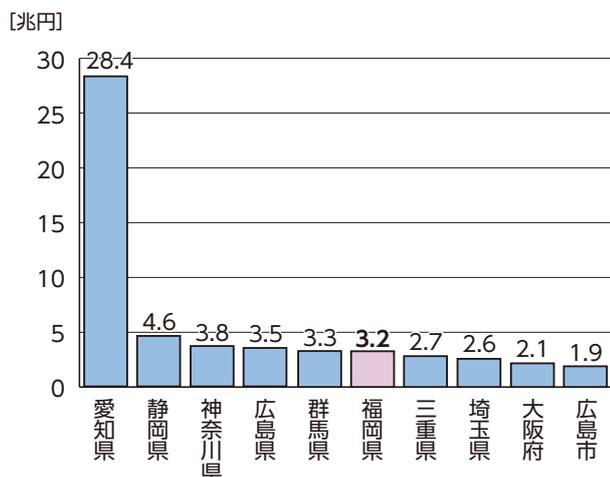
注：数字の単位未満は四捨五入を原則としているため、合計の数値と内容を集計した数値が一致しない場合がある。

(付加価値額：2022年実績額、従業者数：2023年6月1日現在)

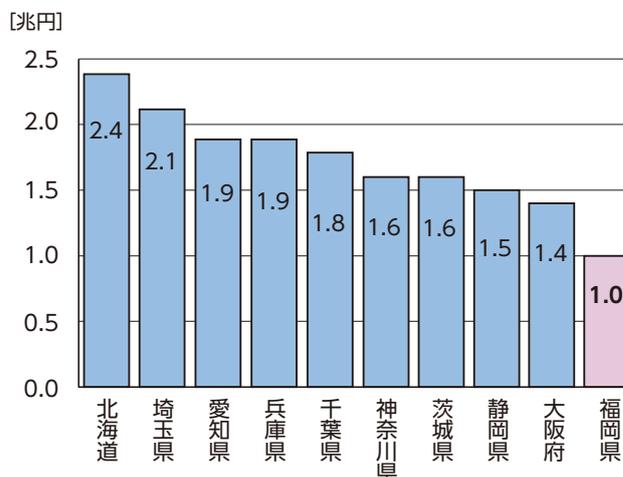
出所：「2023年経済構造実態調査 製造業事業所調査「地域別」統計表データ」より作成

## 輸送用機械器具製造業及び食料品製造業の出荷額

輸送用機械器具製造業 (2022年)



食料品製造業 (2022年)



出所：「2023年経済構造実態調査 製造業事業所調査「地域別」統計表データ」より作成

“創る”を“共に” 福岡の未来をひらく技術拠点 **福岡県工業技術センター**

福岡県工業技術センターは、「研究開発」「人材育成」「技術相談・試験分析」「交流・連携」「情報発信」を主な業務とした福岡県の技術支援機関です。県内中小企業や産業が抱える課題やニーズに関する技術を提供し、その発展を支援します。

## 化学繊維研究所 成果事例のご紹介

### 未利用資源を活用した低温焼成陶土「山田土(やまだつち)」

全国の陶磁器産地において、「原料枯渇」「省エネ」は喫緊の課題です。福岡県の伝統工芸品である高取焼産地も例に漏れず、地元の良質な小石原粘土が入手困難になってきています。一方、同じ地域の硅砂鉱山では、土木用規格外品となった大量の微粉体が発生しており、その有効利用方法の確立が求められていました。そこで、この未利用資源である微粉体を活用した陶土(陶器の原料となる粘土)の開発を行いました。

本研究開発は(有)鬼丸雪山窯元(東峰村)を中心に、日本硅砂鉱業(株)(嘉麻市)と共同で、令和3～6年度に亘り福岡県リサイクル総合研究事業化センター研究開発事業にて実施しました。

その結果、この微粉体が安定した質と量を有し、陶土や釉薬の原料として十分に利用できるようになりました。様々な製造条件で試作したところ、30%から67%の広範囲で従来粘土に配合できること、また一般的な陶土に比べ低い温度で焼成できることもわかりました。この微粉体が得られる嘉麻市の地域名を用いて「山田土」と命名し、環境配慮型の陶土とやきもの(食器、建材等)の製造・販売を開始しています。



硅砂の規格外品(未利用資源)



【問い合わせ先】

- 山田土製品について  
(有)鬼丸雪山窯元(<https://takatoriyaki.com/ja/>)
- 山田土の物性について  
化学繊維研究所 化学課 (有)鬼丸雪山窯元



## 研究成果発表会等のお知らせ

### 研究成果発表会を10月16日(木)に開催します

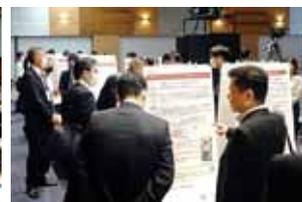
当センターを県内企業様に更に活用していただくため、10月16日の「モノづくりフェア2025」(日刊工業新聞社主催)において、令和7年度研究成果発表会を開催します。

発表会では、当センターの研究開発成果や保有技術、最新の評価機器・製造機器、デジタル化支援などを中心に、口頭発表及びパネル展示を行います。企業の皆様の技術支援に繋がる多分野の研究開発成果や技術情報を発信しますので、是非ご参加ください。

- ◆日時：令和7年10月16日(木)  
13時00分～16時00分(モノづくりフェア2025第2日目)
- ◆場所：マリンメッセ福岡A館2Fセミナー会場A  
(福岡市博多区沖浜町7-1)
- ◆定員：会場200名
- ◆参加費：無料
- ◆参加申込：モノづくりフェアHPから参加申し込み



口頭発表の様子



パネル展示の様子

### メルマガ、動画見学サイトのご紹介

ホームページ、刊行物、メルマガ等により、当センターの研究開発成果、保有技術・機器、セミナー等の情報発信を行っています。



メルマガ登録ページ



動画見学サイト

### 機関情報

- 名称：福岡県工業技術センター 化学繊維研究所
- 所在地：〒818-8540  
福岡県筑紫野市上古賀3丁目2-1
- TEL：092-925-7721 ■ FAX：092-925-7724
- URL：<https://www.fitc.pref.fukuoka.jp/>



福岡県工業技術センターHP

# 「THAIFEX-Anuga Asia 2025」調査レポート

## 海外駐在員レポート

No. 280



バンコク事務所  
所長  
東 智子

タイの首都バンコク近郊の大型展示場 IMPACT Muang Thong Thani で、2025年5月27日～31日に開催された東南アジア最大級の規模を誇る食の総合見本市「THAIFEX - Anuga Asia 2025」の調査結果を報告します。本見本市は、タイ商務省国際貿易振興局(DITP)、タイ商業会議所(TCC)、ケルンメッセ株式会社(国際見本市などを主催・運営するドイツ法人)によって共同で開催されました。主催者の発表によると、今年は57カ国・地域から3,231の事業者が出展(約6割はタイ国外)し、一般客を除くバイヤーなどの来場者数は143カ国・地域から8万8,349人でした。タイ商務省の発表によると、会期中の成約額は約1,350億バーツ(約6,075億円)で、関心を集めた商品・サービスは高付加価値食品や食品技術、飲料、冷凍食品等でした。



会場の様子

### 展示会場の様子や出展者の声

日系企業の出展は企業単独に加え、「ジャパンパビリオン」、全国醤油工業協同組合連合会、一般社団法人全日本菓子輸出促進協議会の3つのブースが確認できました。



「ジャパンパビリオン」の様子

独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)は、タイ市場、更にはアジア市場全体への新規参入・販路拡大を目指す日本企業などを支援することで、日本産農林水産物・食のさらなる輸出拡大を目指し、本見本市に「ジャパンパビリオン」を設置しました。「ジャパンパビリオン」には、37社・7団体が参加し、牛肉や水産物、茶、調味料、酒類、ゆず関連製品、健康食品など多彩な農林水産物・食品を、来場者に積極的に試食を促しながら、商品PRしていました。

独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)は、タイ市場、更にはアジア市場全体への新規参入・販路拡大を目指す日本企業などを支援することで、日本産農林水産物・食のさらなる輸出拡大を目指し、本見本市に「ジャパンパビリオン」を設置しました。「ジャパンパビリオン」には、37社・7団体が参加し、牛肉や水産物、茶、調味料、酒類、ゆず関連製品、健康食品など多彩な農林水産物・食品を、来場者に積極的に試食を促しながら、商品PRしていました。

全国醤油工業協同組合連合会のブースには、10社以上のメーカーが出展していました。県内企業のミツワ醤油 刀根醤油醸造元(北九州市)は今回、初めてTHAIFEXに出展しました。代表者の刀根様にお話を伺ったところ、「今回、海外の展示会に初めて出展した。色々な国・地域のバイヤーと商談ができ、来場者数が多く驚いた。今回、県産真鯛を使用した醤油、県産大豆と県産小麦を使用した醤油など、特色のある商品もPRするので、海外バイヤーの醤油に対する具体的なニーズを確認したい」とのことでした。

その他の日系企業の出展者からは「既に輸出実績はあるが、様々な国・地域のバイヤーの評価を直接聞くために参加した。聞き取った内容を輸出戦略に反映したい」「一度に色々な国・地域のバイヤーに対してPRできる」「タイでは既に競合商品が流通しており、当社商品をバイヤーに売り込むためにより詳しく特徴を説明している」などの声が聞かれました。



シンガポール・フランス・マレーシアのパビリオン

また、52カ国・地域が海外パビリオンを設置し、オーストラリア、香港、オランダは初めての出展でした。いずれのパビリオンでも「ジャパンパビリオン」と同じく、出展企業が積極的に来場者に声かけをしており、他の政府機関も食品の輸

出拡大に力を入れていると感じました。

タイの政府機関の取組の一つとして、DITPはイスラム教徒が比較的多い地域として知られるタイ南部県の事業者が製造したハラール食料品を展示する「THAI HALAL PAVILION」を設置していました。これはハラール食品に対する世界的な需要の高まりにこたえることに加え、タイのハラール食品が信頼できるというイメージを作り出すことも目的としています。タイの新聞社Daily Newsの報道によると、「THAI HALAL PAVILION」では国内外の輸入業者、販売業者等と3億4,600万バーツ(約16億円)を超える商談が実施されたそうです。



「THAI HALAL PAVILION」  
(Daily News ONLINEより引用)

### おわりに

日本からタイへの農林水産物・食品の輸出額は、2024年は628億円(対前年比+22.9%)、世界7位の輸出先国で輸出額は増加傾向にあり<sup>(※)</sup>、ジェトロの調査によるとタイの日本食レストランの数も増加しています。また、タイは、本見本市に多くの国・地域からバイヤーが参加したようにタイ国内だけでなく、グローバルな食の調達拠点としての役割を強めているようです。そのため、今後もタイの食品市場は日系企業にとって魅力的であり続けると感じました。

主催者の発表によりますと、次回の「THAIFEX - Anuga Asia 2026」は、2026年5月26日から30日に開催される予定です。当事務所では、今後もタイで開催される展示会情報をもとより、タイへの進出やタイでの販路開拓などのサポートも行っていますので、ぜひお問い合わせください。

(※)財務省「貿易統計」を基に農林水産省集計

※1バーツ=4.5円

#### 【参照】

THAIFEX-ANUGA ASIA <https://thai-fex-anuga.com/>  
タイ商務省「ปัจจัย สำคัญความสำเร็จ “THAIFEX - ANUGA ASIA 2025” สร้างสถิติใหม่! ผู้เข้าชมทะลุ 1.42 แสนคน สร้างมูลค่าการค้าทะลุกว่า 1.35 แสนล้านบาท (2025年6月3日)  
<https://www.moc.go.th/th/gallery/category/detail/id/5/iid/954>

Daily News “Thai Halal Pavilion” ปิดฉากอย่างงดงามใน THAIFEX-Anuga Asia 2025 ชูศักยภาพอาหารฮาลาลบนเวทีโลก... สามารถติดตามต่อได้ที่ (2025年6月4日)

<https://www.dailynews.co.th/news/4779551/>  
農林水産省「2024年1-12月 農林水産物・食品の輸出額」  
[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e\\_info/attach/pdf/zisiseki-255.pdf](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_info/attach/pdf/zisiseki-255.pdf)

# 「CASE対応等に向けた自動車サプライヤー企業における生産性向上」

## 令和7年度CASE対応セミナーのお知らせ

- 自動車業界は世界的に**CASE (Connected・Autonomous・Shared・Electric)** や**SDV (Software Defined Vehicle)**、製造技術革新、脱炭素化など同時多発的な大変革の最中にあり、九州の自動車関連企業も早急な対応が求められています。
- 急速・大規模な外部環境変化への対応には、その前提として、現場改善、自動化・省力化、DXなどを活用した**生産性向上**や、顧客ニーズに則した**営業戦略の確立**などを通じた、安定した経営基盤の確保が不可欠です。
- そのような状況を踏まえ、自動車業界における環境変化の概況とともに、中小企業の生産現場において**効果的な生産性向上策**や**成功事例等を紹介**するセミナーを開催いたします。

【日 時】 令和7年**10月29日** (水) 14時00分～15時50分

【場 所】 **佐賀県工業技術センター 研修室** (佐賀市鍋島町八戸溝114)

【定 員】 **50名** (先着順、定員になり次第締切り)

【申込締切】 令和7年10月24日 (金) 17:00

参加費  
無料

### セミナー概要

- 開場 (13:30～)
- 主催者挨拶 (14:00～14:05)  
佐賀県モビリティ産業振興会 会長(聖徳ゼロテック(株) 取締役相談役) 古賀 鉄夫 氏
- 講演① (14:05～14:55)  
「**自動車産業を取り巻く構造変化への対応**」  
経済産業省製造産業局自動車課 課長補佐 高木 直樹 氏
- 講演② (14:55～15:45)  
「**DXで現場を良くするには!?**」  
株式会社ジュントスコンサルティング 佐藤 淳一 氏
- 情報提供 (15:45～15:50)  
「**自動車関連企業電動化参入支援センターの活動紹介**」  
(公財)福岡県中小企業振興センター 自動車関連企業電動化参入支援センター長 田中 孝昭 氏
- 閉会 (15:50)

### 【問い合わせ先】

自動車関連企業電動化参入支援センター ((公財)福岡県中小企業振興センター内)  
電 話 : 092-402-5001 担当 : 田中、福田、篠原  
メー ル : dendouka@joho-fukuoka.or.jp  
※本事業は、(公財)福岡県中小企業振興センターが九州経済産業局から「令和7年度CASE対応に向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業 (地域支援拠点運営事業)」の委託を受けて実施しています

#### <個人情報の取り扱いについて>

ご提供いただいた個人情報は、事務局 (佐賀県、佐賀県モビリティ産業振興会、九州経済産業局、(公財)福岡県中小企業振興センター (本事業の委託事業者)) 及び講師が、本事業の運営においてのみ使用し、事務局においてその保護について万全を期すとともに、ご本人の同意なしに事務局及び講師以外の第三者に開示、提供することはございません。

## 第30回機械要素技術展に10社が出展

2025年7月9日(水)～11日(金)までの3日間、幕張メッセ(千葉県)にて開催された「ものづくりワールド(東京)」内の「第30回機械要素技術展」において、福岡県内に本社等の拠点を有する企業10社が出展し、各社の技術や製品をアピールしました。

ものづくりワールド全体では、55,749名が来場(展示会主催者発表)。福岡県企業ブースにも多数の来場者を迎え、新たな企業との関係構築やビジネス拡大へのきっかけづくりとすることができました。

出展後アンケートによると、商談成約見込みがあるとの回答をした企業が7社にのぼっており、「見積依頼」「試作依頼」「詳細な商談依頼」等があったことで満足いく出展になったと好評でした。

(公財)福岡県中小企業振興センターでは、展示会への出展支援等を通じて県内企業の取引拡大に向けた活動を続けてまいります。



### ■出展企業(10社)※順不同

ラックデザイン(株)	熊本精研工業(株)	(株)九州プレジジョン	(株)古賀歯車製作所	東亜精工(株)
(株)ピーエムティー	(株)メイホー	黒木コンポジット(株)	東京特殊印刷工業(株)	(株)ロジカルプロダクト

## 情報誌「ビジネスサポートふくおか」への広告募集のご案内

当振興センターでは情報提供事業の一環として、情報誌「ビジネスサポートふくおか」を毎月賛助会員の皆様をはじめとして、県内外の発注企業や県内行政機関及び各中小企業支援機関等に約1,600部配布し、国・県の新たな中小企業施策の紹介や県内中小企業のPRに努めております。

ぜひ本情報誌への広告をご出稿いただき、貴社のPRにご活用ください。

[https://www.joho-fukuoka.or.jp/business\\_support/b\\_support-ad/index.html](https://www.joho-fukuoka.or.jp/business_support/b_support-ad/index.html)



### 折込チラシサービスについて

情報誌を発送する際に、チラシを同封するサービスです。

同封することで、幅広く広報することができます。

掲載に関する要領及び申込書は上記リンク先からご利用ください。

### 誌面広告掲載について

「ビジネスサポートふくおか」の誌面や裏表紙などに掲載する広告を募集しております。

掲載に関する詳細は上記リンク先をご覧ください。

### お申込み・お問合せ先

(公財)福岡県中小企業振興センター 経営支援部 取引支援室 情報取引推進課

TEL: 092-622-6680

E-Mail: [info@joho-fukuoka.or.jp](mailto:info@joho-fukuoka.or.jp)





Intellectual Property Support Center

福岡県知的財産支援センターでは、INPIT福岡県知財総合支援窓口と連携し、中小企業者の皆様が企業経営の中で抱える知的財産に関する悩みや課題について、窓口相談や知財専門家等の活用等を通じて総合的に支援します。このコーナーでは、窓口支援、特許等の活用、地域団体商標などの支援活動をご紹介します。

## 海外権利化支援事業(2)

INPITでは、海外への事業展開等を計画している中小企業等に対して、海外における権利化のための審査請求に要する経費の一部を助成します。

### 支援概要および対象・要件

**【概要】**

- ◆ 海外で特許の権利化を進めるにあたり、出願後に審査を開始するための「審査請求」が必要な国・地域があります。
- ◆ INPITでは、外国特許庁へ「審査請求」を予定している中小企業者等に対して、外国特許庁での審査請求に要する費用の1/2を助成します。

**【対象・要件】**

- ◆ 中小企業、中小スタートアップ企業、小規模企業、大学等。
- ◆ INPIT外国出願補助金若しくは特許庁の「中小企業等海外展開支援事業」又は「中小企業等知的財産活動支援事業費補助金」などを利用して出願した「特許」の案件で、審査請求期間内であること。

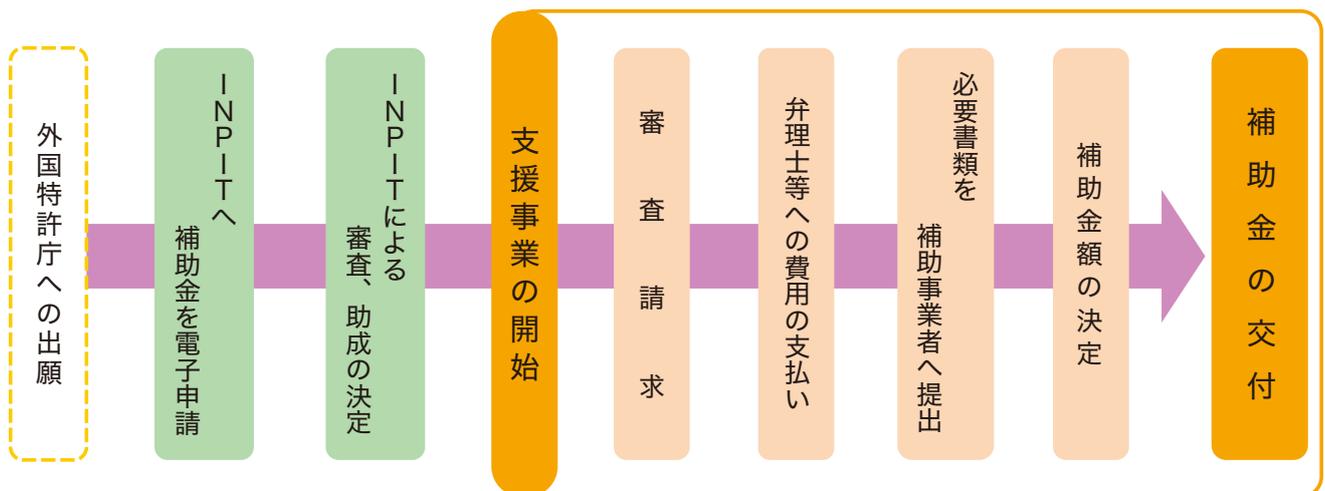
### 補助対象経費補助率・上限額および公募の時期

- (1) 外国特許庁への中間応答費用
  - (2) (1)に要する国内代理人・現地代理人費用
  - (3) (1)に要する翻訳費用
- ※採択決定後に発生した経費に限ります

### 補助率・上限額および公募の時期

- ◎補助率・・・1/2
- ◎上限額・・・1手続(各国別)あたり50万円  
※1法人(又は1個人)当たりの上限額なし
- ◎公募期間(第1回)  
2025年7月1日(火)～2025年12月22日(金)17:00まで

### 支援の流れ



**事業管理者**

**【補助金申請先】**

- ・ GビズIDプライムアカウントを用いたjGrantsによる電子申請のみ (参考：INPIT 外国出願補助金電子申請マニュアル)

**【制度全般について】**

- ・ INPIT外国出願補助金事務局 TEL：03-3502-5424

## 9月は **価格交渉促進月間** です

エネルギー価格や原材料費、労務費などが上昇する中、持続的な賃上げを行うには、コスト増加分の価格への転嫁が必要不可欠です。国は、中小企業が適切に価格転嫁をしやすい環境を作るため、毎年9月と3月を「価格交渉促進月間」に設定しています。

### 下請法が改正されます（令和8年1月1日施行）

#### 協議を適切に行わない代金額の決定の禁止

対象取引において、代金に関する協議に応じないことや、協議において必要な説明又は情報の提供をしないことによる、一方的な代金の額の決定を禁止

#### 手形払等の禁止

対象取引において、手形払を禁止。また、支払期日までに代金相当額を得ることが困難な支払手段も併せて禁止

#### 運送委託の対象取引への追加

対象取引に、製造、販売等の目的物の引渡しに必要な運送の委託を追加

#### 従業員基準の追加

従業員数300人（役務提供委託等は100人）の区分を新設し、

規制及び保護の対象を拡充

#### 「下請」等の用語の見直し

「下請事業者」を「中小受託事業者」、「親事業者」を「委託事業者」等に改める

※その他の改正点や詳細については、公正取引委員会ホームページをご覧ください。

[https://www.jftc.go.jp/partnership\\_package/toritekikou.html](https://www.jftc.go.jp/partnership_package/toritekikou.html)



### パートナーシップ構築宣言に登録しませんか？

福岡県では、「パートナーシップ構築宣言」の登録促進に取り組んでいます。まだ宣言されていない事業者の方におかれましては、ポータルサイトをご覧ください、ぜひとも宣言いただきますようよろしくお願いいたします。  
ポータルサイト：<https://www.biz-partnership.jp/>



### 労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針

持続的な賃上げを実現するためには、県内雇用の8割を担う中小企業が、その原資を確保できる取引環境の整備が重要です。本指針は、その整備の一環として、「労務費」の転嫁に係る価格交渉への発注者及び受注者の行動指針を取りまとめたものです。

#### 発注者として採るべき行動／求められる行動

- 行動①：本社（経営トップ）の関与**  
トップが方針を書面等の形に残る方法で社内外に示す
- 行動②：発注者側からの定期的な協議の実施**  
発注者から協議の場を設ける。スポット取引も対象
- 行動③：説明・資料を求める場合は公表資料とする**  
最低賃金の上昇率、春季労使交渉の妥結額や上昇率等
- 行動④：サプライチェーン全体での適切な価格転嫁を行う**  
受注者がその先の取引先との取引価格を適正化すべき立場にいることを常に意識
- 行動⑤：要請があれば協議のテーブルにつく**  
労務費の転嫁を求められたことを理由として、不利益な取扱いをしない
- 行動⑥：必要に応じ考え方を提案する**  
必要に応じ、労務費上昇分の価格転嫁に係る考え方を提案

#### 受注者として採るべき行動／求められる行動

- 行動①：相談窓口の活用**  
国・地公体、支援機関（商工会議所・商工会等）の相談窓口を活用し、交渉方法について情報収集し交渉に臨む
- 行動②：根拠とする資料**  
最低賃金、春季労使交渉等の公表資料を用いる
- 行動③：値上げ要請のタイミング**  
定期的な機会、受注者が申し出やすいタイミングを活用
- 行動④：公表資料を活用して自ら希望する額を提示**  
発注者からの提示を待たず、受注者側からも希望価格を提示する。その際には自社の労務費だけでなく、自社の発注先やその先の取引先の労務費も考慮

#### 発注者・受注者の双方が採るべき行動／求められる行動

- 行動①：定期的なコミュニケーション**
- 行動②：交渉記録の作成、発注者と受注者の双方での保管**

公正取引委員会は、今後、発注者が本指針に記載の12の行動に沿わない行為をすることにより、公正な競争を阻害するおそれがある場合には、独占禁止法及び下請代金法に基づき厳正に対処していくことを示しています。

指針の概要・本文などの詳細は公正取引委員会ホームページをご覧ください。

URL：[https://www.jftc.go.jp/houdou/pressrelease/2023/nov/231129\\_roumuheitenka.html](https://www.jftc.go.jp/houdou/pressrelease/2023/nov/231129_roumuheitenka.html)



### 「飲酒運転撲滅宣言企業・宣言の店」に登録しませんか

～ みんなの力で福岡県から飲酒運転を撲滅しましょう！ ～

飲酒運転は極めて悪質・重大な犯罪です。

企業やお酒を提供する飲食店は、飲酒運転撲滅宣言の届出書を提出すると、事務所などに掲出できる登録証・ステッカーが県から送付されます。

飲酒運転のない社会を実現するため、企業や飲食店の皆様、ぜひ「飲酒運転撲滅宣言企業」、「飲酒運転撲滅宣言の店」にご登録ください。



詳しくはこちら



事業の継続でお困りの事業者・企業の皆様をサポートします！

中小企業活性化協議会は、事業の継続をサポートする公的機関です。経営者の皆様の経営改善・収益力改善・再生計画の策定を支援し、積極的に金融機関調整を行います。



→ 経営者の負担軽減

次のようなお悩みをお持ちの経営者の方は 092 - 441 - 1221 にお電話を！

- ・ コロナ融資の返済が始まるが、売上・利益 が回復していない
- ・ コロナ融資等で借入金が増え、今後の返済 ができるか不安
- ・ 金融機関から 経営改善計画の策定を要請 されている
- ・ 一部の金融機関が サービスへ債権譲渡 してしまった
- ・ 事業譲渡し、従業員の雇用 を守りたい
- ・ 保証債務 のことが心配
- ・ 廃業 を考えているが取引先や金融機関に迷惑を掛けたくない

相談無料

協議会手続きの流れ

※相談事項の秘密は厳守します！



「協調支援型特別保証制度」のご案内

保証付き融資とプロパー融資※を同時実行する等、一定の要件を充たすことで、国から最大1/2相当の保証料の補助を受けることができる「協調支援型特別保証制度」の取扱いを令和7年3月14日から行っております。

※プロパー融資とは、保証協会の保証を付さない融資となります

ご利用  
いただける方

次のいずれかに該当する方

(要件1) 申込金融機関から本制度による保証付き融資の実行と原則同時に本保証付き融資額の1割以上(融資期間12か月以上)のプロパー融資を受ける方

(要件2) 申込金融機関の支援を受けつつ、自ら経営行動計画の策定並びに計画の実行及び進捗の報告を行う方

【保証料率について】 (保証料率は経営状況に応じた9段階)

(単位: %)

区分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
(参考) 基準保証料率	1.90	1.75	1.55	1.35	1.15	1.00	0.80	0.60	0.45
補助後事業者負担 (要件1)	0.95	0.88	0.78	0.68	0.58	0.50	0.40	0.30	0.23
補助後事業者負担 (要件2)	1.43	1.32	1.17	1.02	0.87	0.75	0.60	0.45	0.34

※要件1の保証料補助率は、保証申込受付日により変動します (令和7年度1/2相当、令和8年度1/3相当、令和9年度1/4相当)

中小企業のベストパートナー

お客様相談フリーダイヤル



福岡県信用保証協会



0120-112-249

<https://www.fukuoka-cgc.or.jp/>



# 火災共済で、一緒に考えてみませんか？

テレビでも大きく取り上げられるように、毎年日本各地で大きな災害が起きています。守りたいものにきちんとかけていないと、いざというとき補償することが出来ません。必要な補償と守りたいものについて、一緒に考えてみませんか。



## 【お問い合わせ先】

 <p><b>福岡県火災共済協同組合</b>          〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9-15          TEL:092-622-8071 FAX:092-622-8838</p>	<p>取扱い代理所</p>
--	---------------

# 主要加工品目

半導体製造装置部品

医療機器部品

食品機器部品

油圧機器部品

省力化装置部品

精密加工のプロフェッショナル

# SAKATA PRECISION

作り手としてのプライドを胸に、縁の下の力持ちであり続ける

## 株式会社坂田精密

代表取締役社長 坂田 竜太

本社工場

〒838-0056

福岡県朝倉市中原173-5

TEL 0946-26-4011 FAX 0946-26-4022

佐賀工場

〒846-0023

佐賀県多久市南多久町大字長尾3333-1

TEL 0952-37-0606 FAX 0952-37-0607

関西営業所

〒611-0031

京都府宇治市広野町西裏31-3-303

TEL 0774-74-8333 FAX 0774-74-8334

<https://sakata-seimitsu.com/>

*Infinity*



設備  
マンション管理  
ファビルスはひとつ先の  
快適環境をめざします。  
清掃  
警備

- 日常清掃、定期清掃 (床面洗浄、カーペット洗浄、ワックス作業)
- 特別清掃 (窓ガラス清掃、外壁清掃) など
- 常駐警備、防災管理 (有人管理) ・ 交通誘導、雑踏警備 ・ 集中管理システムによる機械警備 (ファビルス) など
- 日常運転管理 ・ 設備機器定期保守 ・ 空気環境測定、水質検査
- 消防、防災設備点検
- 貯水槽清掃、汚水雑排水槽清掃 ・ 害虫及びネズミ駆除など
- 管理組合事務代行
- マンション管理人
- 各種リフォーム工事



〒812-0036  
福岡市博多区上呉服町10-1 (博多三井ビルディング4F)  
TEL 092-710-5670 FAX 092-710-4736



**ANA** ANA スカイビルサービス株式会社  
ANA SKY BUILDING SERVICE CO., LTD.

【事業内容】

- 建物施設・設備 保守管理業務 (電気・空調・衛生・消防設備管理/危険物貯蔵所管理 他)
- 航空機整備施設等 保守管理業務 (ドックスタンド設備/クレーン設備/大扉 他)
- 産業機械設備 保守管理業務 (搬送設備/自動倉庫設備/X線等検査機器/各種自動化ロボット機器※ 他)
- 環境衛生業務 ※産業・食品問わず/メンテナンスから自動化提案まで何でもご相談下さい。
- 受付接客業務 (日常・定期・特別清掃業務/防疫業務/害虫防除/各種水槽清掃 他)
- 施設警備業務 (企業受付業務/ラウンジ等接客業務/メール室業務 他)
- 空港保安検査業務 (建物施設警備、航空機監視業務 他)
- 建築工事 (ハイジャック防止検査/従業員検査/受託手荷物検査)
- その他の業務 (内装・オフィスデザイン/各種建設工事/各種設備工事 他)
- (マンション管理/植栽管理/省エネ提案 他)

**ANA スカイビルサービス株式会社**

〒812-0003 福岡県福岡市博多区下臼井778-1 国内線第3ターミナル3階

【お問合せ先】

受付時間 8:30 ~ 17:30 (土日祝、年末年始を除く)  
サービス・見積等 エリア事業室 九州事業支店 福岡事業所 050-1730-8715  
採用 総務人事部 asb-recruit@sbs.ana-g.com

ホームページ



採用ページ



ビジ  
サポ ふくおか



編集・発行 / (公財) 福岡県中小企業振興センター

毎月1回10日発行 第281号 通巻605号  
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号 福岡県中小企業振興センタービル  
URL <https://www.joho-fukuoka.or.jp/> E-mail [info@joho-fukuoka.or.jp](mailto:info@joho-fukuoka.or.jp)  
TEL (092)622-6680 FAX (092)624-3300  
発行日/令和7年9月10日 印刷所/株式会社 佐伯コミュニケーションズ